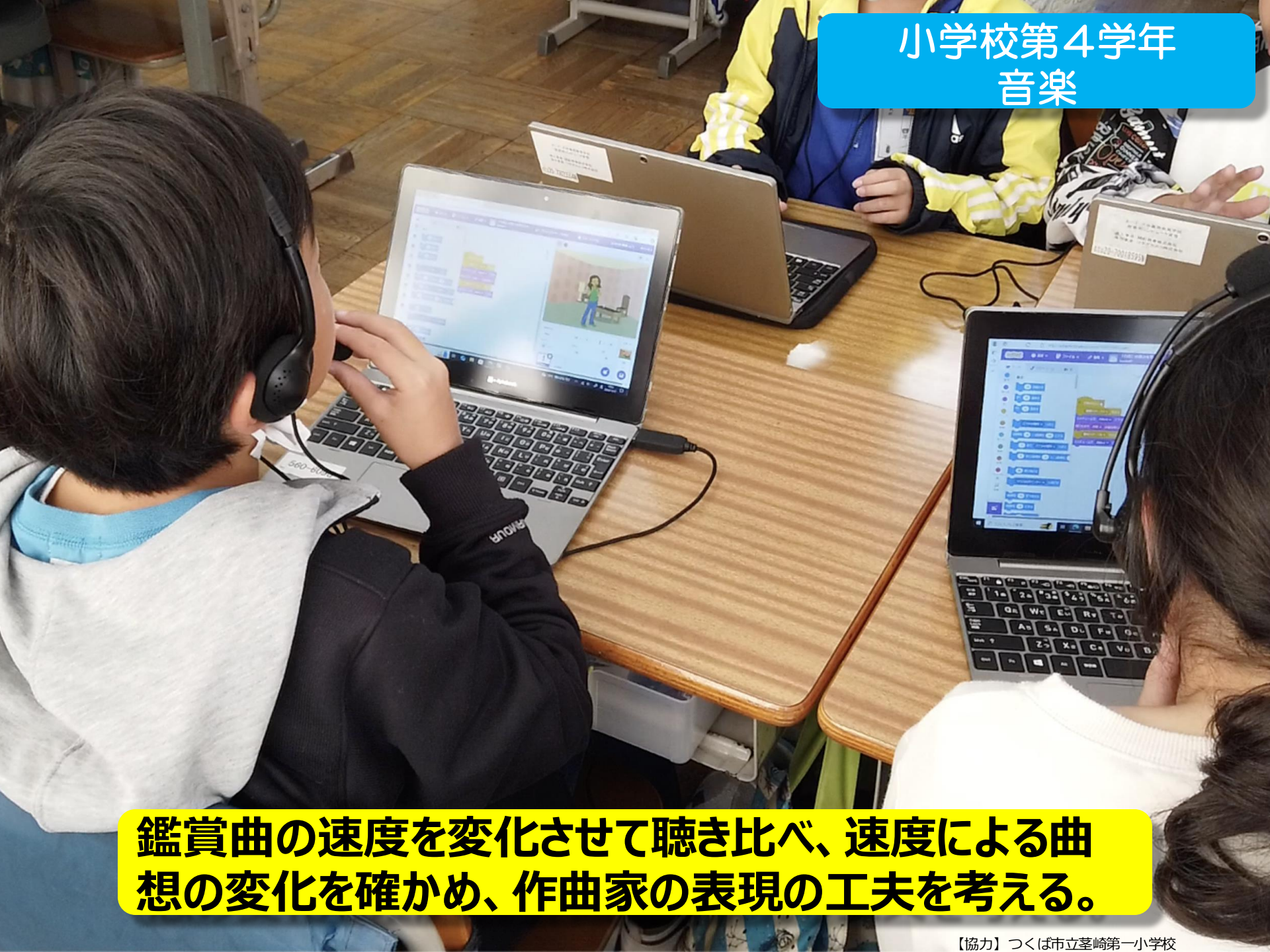


小学校第4学年 音楽



鑑賞曲の速度を変化させて聴き比べ、速度による曲想の変化を確かめ、作曲家の表現の工夫を考える。

小学校第4学年 音楽 「音色や速度のとくちょうを感じ取ろう」

■ 題材の目標

音色、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想と音楽の構造との関わりについて気付くとともに、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴き、様々な楽器による音楽に親しむ。

■ 題材の概要

Scratchのプログラムを活用し「白鳥」（サン・サーンズ作曲）の音色、速度を変化させながら聴き、この曲の音色や速度の特徴について考えたり、音色や速度を視点に組曲「動物の謝肉祭」の他の曲と聴き比べたりしながら「白鳥」を味わって聴く。

■ 題材の指導計画（4時間）

第1次

- ・速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考える。
- ・音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考える。
- ・「白鳥」の曲想と音楽の構造との関わりについて気付く。

第2次

- ・組曲「動物の謝肉祭」の他の曲と聴き比べ、それぞれの曲想と音色や速度との関わりについて考える。
- ・「白鳥」の曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。

■ 学習活動の概要

「白鳥」を、体を動かしたり、Scratchのプログラムを用いて速度を変化させたりしながら聴く。

Scratchのプログラムを用いて「白鳥」の音色を変化させながら聴く。この曲の音色や速度の特徴について気付いたことや考えたことを伝え合う。

白鳥と、組曲「動物の謝肉祭」の他の曲と聴き比べ、それぞれの曲想と音色や速度との関わりについて考え、「白鳥」のよさを見いだす。

■資質・能力が育成され「深い学び」が実現している子供の姿（第1次）

【学習活動の場面】

「白鳥」の速度に着目し、なぜ作曲したサン・サーンスはこの速さにしたのかを考えるために、教師が作成したScratchのプログラムを用い、子供が個々の端末で「白鳥」の速度を変化させ、速度による曲想の違いを確認していく。

【子供の「深い学び」の姿】

最初、Scratchのプログラムに入っている遅い速度の演奏を聴いたAはこのようにBと話した。

A「ゆっくりだと静かに水の上を泳いでいるような感じがするね。」

次に、速い速度の演奏を聴いたBとAは次のように発言した。

B「白鳥が慌てて逃げている感じがする。」

A「メリーゴーラウンドに乗っているみたい。」

全体で意見を交換し、Aはワークシートに下のように記述した。

A「作曲者のサン・サーンスは、優雅に水の上を泳いでいる白鳥を表したいと思って、この速度にしたんじゃないかと感じました」



【当該指導での「深い学び」】

Aは、「白鳥」の曲の速度を変化させた音源を聴き比べることで、「速度」という音楽を形づくっている要素に着目し、この曲を聴いて自分の感じたことやイメージとの関わりについて、実感を伴って理解した。音楽を形づくっている要素を視点にしながら捉え、捉えたことと自己の感情やイメージを関わらせて考える姿だと言える。そこでは、音楽を聴いて体を動かす活動や、ペアやグループによる活動が、一人一人の感じ方を広げたり深めたりすることにつながっている。この後、本時の〔共通事項〕アに関わる学習を生かして知識を得たり、その知識を活用して曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わう学習に向かっていった。

■指導上の工夫とICTの利活用

① Scratchのプログラムで速度の違う音源を用意し、子供が聴きたいタイミングで何度も聴き比べたり、体を動かす活動を取り入れながら音源を聴いたりすることができるようになる。

* 作曲家が指定した速度の演奏、速度が遅い演奏、速度が速い演奏の3つを用意し、速度の違いによる曲想の違いを感じ取ることができるようにしている。

② 思い浮かべた白鳥の様子について、ペアやグループで話し合い、一人一人のもつイメージの違いに気付付き、感じ方を広げられるようにしている。

* 速度の違いを聴き取るだけでなく、その違いから感じ取ったことを広げ深められるように、協働的な学びを意識的に取り入れている。

学習指導要領や解説との関連

学習指導要領 第2章第6節 音楽

第2 各学年の目標及び内容〔第3学年及び第4学年〕 2 内容

B鑑賞（1）

鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くこと。

イ 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付くこと。

〔共通事項〕（1）

「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えること。